

チャレンジ ～挑戦～



信陵中学校 学校だより

令和 5年11月24日

第 7 号

文責：校長 青柳 茂宏

教育目標 「自律・協働・挑戦」

「命や健康、安全・安心を守る実践力の育成」より

2学期間に、学校経営・運営ビジョンにある「命や健康、安全・安心を守る実践力の育成」を図るために各種講演会や授業を進めてきましたので、今回まとめてご紹介します。

【1学年】

- 「不安や悩みを抱えたときの対処法について～あなたなら誰にどのように相談するか～」
講師 佐久間 葉子（本校スクールカウンセラー）

【2学年】

- 「心肺蘇生法及びAED講習会」
講師 日本赤十字社福島支部救命救急法指導員
- 「こころの授業」 担当 相模由紀（本校養護教諭）

【3学年】

- 「思春期のこころと体～きちんと知ってほしい性の話～」
講師 野口 まゆみ（西口クリニック婦人科院長）
- 「薬物乱用防止教室」 講師 平野 康兵（学校薬剤師）
- 「命の大切さを学ぶ授業～娘を失って～命のメッセージ～」
講師 大崎 礼子（岩手県二戸市在住 交通事故被害者遺族）

【SSR】※保護者対象

「スペシャルサポートルームミーティング（不登校支援保護者懇談会）」

講師 堀越 翔（ほりこし心身クリニック院長）



お子さんと話す機会などありましたら、「命の大切さ」や「心の健康」などについて話題にいただき、講演会等で学んだことを普段の生活に生かしていければと思います。



「県北地区中学校・高等学校長連絡協議会」より

県北地区高校生の就職状況（令和5年3月末現在）

就職希望者（864人）に対して求人数は（2,125人）約2.5倍と、いわゆる「売り手市場」であり、コロナ禍前に匹敵する状況だそうです。そこで、採用選考に求められる人材は次のようなことを身につけてほしいと企業側は考えているようです。

○チャレンジ「職業意識や勤労意欲を持ち合わせチャレンジしていく能力」⇒「挑戦」

○コミュニケーション・チームワーク「他者とのかわりの中で業務を遂行できる能力」⇒「協働」

○レジリエンス「困難や脅威など（理不尽なことも含め）にうまく適応できる能力」⇒「自律」

これにプラスして「明るく・元気、さわやか、素直、あいさつができる」などもあがっています。

※まさに本校の教育目標に通じるものがあると改めて認識したところでした。

お知らせ 「三者面談終了。大変お世話になりました。」

今年度の初めから機会ある度に「思い描く自分」や「自分の夢や目標」に向かって失敗を恐れず「チャレンジ・挑戦」することについて話をしてきました。今回の三者面談では、年度途中ではありますが、様々な取り組みを通しての「お子さんの成長」について学校と家庭で情報を共有させていただきました。「やればできる」「やってよかった」「自分にも少し自信がついた」などの気持ちを実感できていれば、「自律」に向けての第一歩を踏み出していることと確信しております。今後も、お子さんの成長に関する悩みや不安などがありましたら、お気軽に学校にご相談いただき、同じ方向性のもとご家庭と協力しながら、お子さんを支えていきたいと考えています。

